

足羽川用水のご紹介

「足羽川用水」とは…

足羽川用水は、福井市南東部にある足羽川頭首工より取水し、約 2,000 ha の広大な農地をかんがい※1 する用水路の総称で、7 つの用水※2 約 73.7km からなります。

平成 18 年には疏水百選に選定、第 8 回日本水大賞を受賞するなど、農業用水としてのみならず、地域用水としても高く評価を受けています。

※1 かんがいとは、農作物の育成に必要な水を、水路等により供給し、農地を潤すこと。

※2 「7つの用水」とは…

●酒生用水

足羽川本川をサイフォンで横断し右岸側へ水を供給。
<約 18.5 km、約 600 ha>



●六条用水

東郷地区、六条地区の田んぼへ水を運びます。
<約 8.5 km、約 210 ha>



●徳光用水

幹線・上江・下江・荒木の総称。下江用水（堂田川）は地域活動の拠点。
<約 25.0 km、約 740 ha>



足羽川頭首工



●足羽三ヶ用水

<約 3.0 km、約 82 ha>



●足羽四ヶ用水

<約 4.7 km、約 120 ha>



●社江守用水

<約 7.1 km、約 120 ha>



●木田用水

<約 6.9 km、約 110 ha>



< >内は用水の延長と受益面積を示しています。